

第 11 回新型コロナウイルス感染症対策本部 議事録

令和 2 年 5 月 5 日（火・祝）午後 2 時～

1 緊急事態宣言の延長を受けての、一宮市の対応について

<危機管理監>

新型コロナウイルスの国の基本的対象方針があり、愛知県も対応を検討している。博物館等については、再開可能となっており、学校も段階的に再開となっている。

<教育文化部長>

博物館・図書館について、国が再開しても良いといってもすぐにできるわけではない。一宮市が最初に再開し、人が集中する状況は好ましくない。

<教育長>

学校は 5 月 31 日まで休校と決定しているが、昨日、分散登校は 6 月 1 日からということで発表された。引き続き情報収集を行い、感染の状況により再開について判断したい。

<まちづくり部長>

公園についても、一宮市だけ開放すると人が集中する可能性がある。周辺の状況を見て国・県とも協議を行い再開について検討したい。

<副市長>

西尾張 9 市の市長・副市長の連携があるので、分野ごとに連携して再開する取組をすることを検討して欲しい。

<市長>

市役所庁舎内や駅周辺にある喫煙所は、緊急事態宣言が出ている間は閉鎖ということでよい。

<環境部長>

毎週土日の資源の拠点回収について、市民に迷惑をかけており、滞在時間は 5 分以下と短いため再開したい。

<副市長>

リスクが低いと思われる公園・スポーツは再開を検討しても良いのではないかと。

2 市長方針

<市長>

- ・各発言事項については進める。
- ・出口戦略として、コロナ対策室で感染者数のデータの他自治体との比較分析を、更に期間を細かく区切るなどして精密に行い、再開検討の判断材料としたい。
- ・5月14日に国が営業自粛解除の方向性を打ち出す場合も含め、効果的に地域経済を支援できるよう、市としての経済対策の制度設計を検討する。

3 その他

<危機管理監>

職員感染への対応について名古屋市から情報があり、資料作成するので参考にして欲しい。

<財務部長>

給付金について、一宮市は5月11日からオンライン申請開始と発表できる見込み。申請書の郵送は5月末になる。オンラインと郵送の場合、同時期に申請書が届けば支払いも同時になり、申請書を郵送する5月末まではオンライン申請の方が支払いも早い。

<市長>

経済対策と給付金の申請開始について、明日5月7日の議会運営委員会への報告と、あわせて報道発表の準備を進めること。